

東京ディズニーランド内の中央救護室で燃料電池が稼働開始 LPガス仕様1kW級家庭用燃料電池「ENEOS ECO LP-1」

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、11月1日(水)、東京ディズニーランド内の中央救護室にLPガス仕様1kW級家庭用燃料電池「ENEOS ECO LP-1」を設置し、稼働を開始しましたのでお知らせいたします。

当社は、1983年の東京ディズニーランドの開園当初からのオフィシャルスポンサーであり、東京ディズニーランドを運営する株式会社オリエンタルランドとの長年に亘る信頼関係をもとに、燃料電池設置による環境対策を共同で検討し、その成果として今回の設置となりました。

環境にやさしい燃料電池で作られた電気とお湯は、パーク内で気分が悪くなった方や、怪我をされた方の応急処置を行う中央救護室内で使用されます。

当社は、多くのお客様が訪れる大規模テーマパークである東京ディズニーランドに、「ENEOS ECO LP-1」を設置することで、様々なお客様に燃料電池のすばらしさや必要性をご理解いただき、認知度向上による普及促進を図っていきます。

また、今回稼働したLPガス仕様家庭用燃料電池「ENEOS ECO LP-1」と、灯油仕様家庭用燃料電池「ENEOS ECOBOY」につきまして、11月1日より当社ホームページ(<http://www.noe.ix-group.co.jp/lande/product/fuelcell/>)で2007年度の一般家庭への設置募集を開始しており、更なる普及を目指して努力してまいります。



「ENEOS ECO LP-1」

< 「ENEOS ECO LP-1」の仕様 >

- | | |
|-------------|--|
| (1) 定格発電出力 | 750W |
| (2) エネルギー効率 | 発電効率36%(LHV※)
熱回収効率42%(LHV※)
総合効率78%(LHV※) |
| (3) 貯湯槽容量 | 200リットル |
| (4) 燃料 | LPガス |
| (5) 大きさ | 【発電ユニット】
幅1,000X高さ1,000X奥行き450mm
【貯湯ユニット】
幅750X高さ1,900X奥行き440mm |

※ Lower Heating Value の略称。低位発熱量。

燃料の持つ発熱量から、燃料の燃焼によって生じる水蒸気の凝縮潜熱を差し引いた発熱量のこと。

以上